

令和2年1月

定例教育委員会会議録

十日町市教育委員会

## 令和2年1月定例教育委員会会議録

### 1 開催日時、会場

令和2年1月28日（火） 13時30分～15時10分  
川西庁舎 4階 第1研修室

### 2 出席

蔵品泰治教育長、吉楽隆一委員、庭野三省委員、佐藤美佐子委員、浅田公子委員

### 3 説明のため出席した者

子育て教育部長（樋口幸宏）、文化スポーツ部長（富井敏）、教育総務課長（長谷川芳子）、学校教育課長（山本平生）、指導管理主事（佐藤研一郎）、生涯学習課長（鈴木規幸）、生涯学習課長補佐（樋口具範）、文化財課長（佐野誠市）、スポーツ振興課長（庭野日出貴）

### 4 会議の内容

#### （1）会議録署名委員の指名

署名委員：吉楽委員、佐藤委員

#### （2）報告事項

##### ① 共催・後援等報告

・資料のとおり

（特に質疑等なく了承した）

##### ② 報告第1号 十日町市社会教育・公民館活動のあり方検討委員会の経過報告について

蔵品教育長

・事務局の説明を求めた。

鈴木生涯学習課長

・資料に基づき説明

樋口生涯学習課長補佐

・資料に基づき説明

吉楽委員

・スケジュールでは、3月に提言をまとめるうえでの、骨子と思われるものが3項目挙げられている。公民館と地域コミュニティの関係では、アンケートに定期的な利用が少ないという結果があった。その前段の質問でも、あまり利用されていないように見えた。地区館と分館の統廃合についても、アンケートで地区館、分館の利用が見える。公民館としての建物が、維持管理費以上に耐震化やリニューアルが必要になるのか。あり方検討会では、建物の維持修繕と利用が相まって、話があるのか。

鈴木生涯学習課長

・項目としては4項目挙げて、色々な検討ができるよう考えている。建物については、昭和56年以前のものであり、耐震化を少しずつ進める。47年経過、また半世紀

経過している地区公民館もある。位置を含め、どこかの場面で意見を伺いたいと思う。

吉楽委員

- ・段十ろうが、指定管理になると思うが、全体的な流れで公民館地区館や分館も指定管理になるのか。

鈴木生涯学習課長

- ・あり方検討委員会での議論による。また社会教育委員、公民館長の合同会議では、地域自治組織と連携するような発言があった。

吉楽委員

- ・アンケートに、公民館の利用と実際に利用したい人との間に、乖離があるような項目がある。学習方法にインターネットなどが入ってくると、公民館に集まる以前にツールができてしまっている。現状の役割とは違う方向に変えないと、公民館に集まって来る動機が離れているように見える。そういう要求に応えるには費用もかかると思う。このアンケートの結果は、施策に使われていくのか。

鈴木生涯学習課長

- ・70年経過をし、学ぶ手法が色々出てきた。地域づくり、地域課題というものも大事になってくると思う。あり方検討委員会で、アンケートを見てどのような意見をいただけるのか、当方では方向性をあまり示さないよう考えている。

蔵品教育長

- ・これについては、あり方検討委員会がこの後3月、5月と続くため、その都度報告させていただく。

(以上の質疑のあと了承した)

③ 報告第2号 令和2年度予算要求について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

長谷川教育総務課長

- ・資料に基づき説明

山本学校教育課長

- ・資料に基づき説明

鈴木生涯学習課長

- ・資料に基づき説明

佐野文化財課長

- ・資料に基づき説明

庭野スポーツ振興課長

- ・資料に基づき説明

庭野委員

- ・貝野小学校の閉校記念事業は、住民負担が全くないのか。

長谷川教育総務課長

- ・対象事業は、式典開催、記念誌、記念碑に係るものに、上限を定め補助金を交付している。式典後の懇親会、思い出を語る会は自己負担である。過去には、上限額のところもあったが、上限までにならない式典等もあった。総経費で、補助金の対象とならない経費は、地元負担となっていると思われる。

蔵品教育長

- ・閉校記念式典実行委員会に対する補助金である。

庭野委員

- ・学級経営サポートアンケートをするというが、学校でアンケートなどのデータを収集しても、なかなか分析をしない。専門の方からデータの見方の指導を受けないと、取りっぱなしになりかねない。

山本学校教育課長

- ・講師を招いて、教職員向けの研修会を予定している。

庭野委員

- ・データを収集しても、それを活用しなければならないが、数値を見て一喜一憂するくらいで、なかなか具体的に活かさない。

佐藤委員

- ・プラネタリウムは、全く活動しないのか。

鈴木生涯学習課長

- ・アナログからデジタルにして5年間実施した。収入が6万円程度で、年間300万円のリース料が掛かる。アナログで再度実施できないか検討したが、結論として4月以降プラネタリウムは実施しないこととなった。

蔵品教育長

- ・市民ボランティアが運営に関わっていたが、その確保が難しいという背景もある。

庭野委員

- ・生きた歴史体感プログラム事業で、キッチンカーのレンタルとあるが、建物内を改修して調理場にしないのか。

佐野文化財課長

- ・建物から笹山遺跡までの距離があることから、利便性を考えて、まずキッチンカーをやってみようということで、リースで導入することになった。

庭野委員

- ・縄文食の指導者は決まっているのか。

佐野文化財課長

- ・今年度の予算で、NHKにも出演されている森先生にご指導賜って作りたい。

庭野委員

- ・地元が関わることはないのか。

佐野文化財課長

- ・先般、中条地区の振興会やNPOの皆さんにご意見を頂戴し、それと合わせながら事業予算を算定したものである。

庭野委員

- ・青少年運動広場の廃止は、作られた当初は少年野球が2面使えた。施設ができて1面しか使えなくなり、今は使われなくなった。少年野球専門の壘間等の野球場が、1カ所あっても良いと思っていたが、これでなくなる。市の都合で大きな施設ができて、使えなくなったのは疑問がある。代替りの場所があると良いと思う。

庭野スポーツ振興課長

- ・青少年運動広場は、西小学校の少年野球の利用が多かった。現在は、西小学校のグラウンドで活動されており、利用の減少に大きく影響していると見ている。高山地区振興会の皆さんに提案し、特に問題ないということから、廃止に踏み切った。

庭野委員

- ・私は山歩きが趣味で、ウォーキングを健康法としている。昨今、色々なメディアや書籍で歩くことの大切さを説いている。十日町市は、ウォーキングに相応しい施設が無い。グリーンロードを歩いたが、途中交通量が多い道路で止まった。魚沼市堀之内や小千谷市には歩ける場所がある。市民が車でそこまで行き、30分から1時間汗をかき、気楽に歩けるコースを考えるべきではないか。選手の養成は勿論大事だが、一般市民の健康意識を高めることも必要である。

庭野スポーツ振興課長

- ・歩く専用のスペースとしては、都市公園としてのグリーンロードがあるが、体育施設としては専用のウォーキング施設はない。春と秋にポールウォーキングという、子どもから年配の方まで、気持ちよく歩いてみようという講習会を行っている。吉田クロスカントリーコースを有効活用しながら、市民の皆さんから少しでも関心を持ってもらうよう取り組んでいる。既存の施設を紹介しながら、ウォーキングに使ってもらうことも考えている。

庭野委員

- ・吉田クロスカントリーコースを夏歩いたことがある。天気が良ければいいと思うので、もっとアピールしてほしい。

浅田委員

- ・子どもが小学校の時に、野球で河川敷を試合で使っていた。その頃は、状態があまり良くなかったなので、整備した方が良いのではないか。

庭野スポーツ振興課長

- ・近年、大きな修繕をしていないが、局部的な簡易修繕は、対応可能なものはする。

お気づきの点があれば教えてほしい。

富井文化スポーツ部長

- ・河川敷の運動公園は、今年の台風19号のように水位が上がるようになると、そこにあるものを全て撤去しなければならず、ここ数年の間に一年に一度または二度そういうことがある。その度に、河川管理者とスポーツ振興課の担当職員が、電話でやり取りしながら深夜または朝まで、状況を見極めながら施設を管理している。体育施設の利用者が減っており、非常に多くの施設を管理している中で、優先順位によりどの施設を廃止するかをしっかりと考えていくべき時期に来ているのではないかと感じている。また、借地料を支払い施設を運営しているものもあるので、しっかりと見極めていくべき時期に来ていることも、ご理解いただきたい。

(以上の質疑のあと了承した)

### (3) 議決事項

#### ① 議案第1号 十日町市博物館条例の一部を改正する条例案の承認について

蔵品教育長

- ・議案第1号を上程し、事務局の説明を求めた。

佐野文化財課長

- ・資料に基づき説明

庭野委員

- ・博物館友の会会員の入館料はどうなるのか。

佐野文化財課長

- ・今のところ現行のままということである。

吉楽委員

- ・料金について、午前9時から正午の3時間と午後1時から5時は4時間で施設使用料の差があるのは分かるが、プロジェクターは午前と午後とも同額で良いのか。

佐野文化財課長

- ・設備として使うものと考えている。

吉楽委員

- ・小中学生が無料というのは、他市から来た場合もそれでいいのか。

佐野文化財課長

- ・市内ということも検討したが、例えば、信濃川火焰街道連携協議会で、長岡市や小千谷市の子どもたちが一緒に入館することもあり、他市の方だけ料金をいただくことは難しい。また、山手交流や久米島の交流などの際に、博物館を訪れることがある。県内の他施設でも無料が半数近いため、当市では小中学生を全て無料にしたものである。

吉楽委員

- ・とても良いことだと思う。

(以上の質疑のあと決定した)

② 議案第2号 十日町市松代青少年研修センター条例を廃止する条例案の承認について

蔵品教育長

- ・議案第2号を上程し、事務局の説明を求めた。

鈴木生涯学習課長

- ・資料に基づき説明

佐藤委員

- ・大事な建物である。無くなるのではなく、継続して使えれば有り難い。

(以上の質疑のあと決定した)

③ 議案第3号 十日町市体育施設条例の一部を改正する条例案の承認について

蔵品教育長

- ・議案第3号を上程し、事務局の説明を求めた。

庭野スポーツ振興課長

- ・資料に基づき説明

庭野委員

- ・水沢運動公園というのは、どこにあるのか場所を教えてください。

庭野スポーツ振興課長

- ・水沢中学校の南側で、体力づくりスイミングスクールに隣接している、ゲートボール場などがある広場が一体的に水沢運動公園である。

庭野委員

- ・十日町市多目的グラウンドはどこか。

庭野スポーツ振興課長

- ・それは当間のクロアチアピッチと言っている場所である。

富井文化スポーツ部長

- ・条件が整ったところについて条例から外し、新年度に廃止の作業に入ることになる。

(以上の質疑のあと決定した)

(4) その他

① 「第2次十日町市立小・中学校の学区適正化に関する方針」の説明会の概要

② 最近の動きについて

- ・各部長、各課長等が資料に基づき説明

③ 2月の主な行事予定について

- ・資料に基づき説明

④ 次回の教育委員会の開催日時

- ・2月定例会 21日（金）15：00～ 川西庁舎 第1研修室

以上で、15時10分に蔵品教育長が閉会を宣言した。

以上の会議録に誤りがないことを認め、ここに署名する。

会議録署名委員

会議録署名委員

会 議 書 記